

平成 25 年 6 月 18 日 00123 号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】理事長の御自宅に桃が咲きました！

モモの花言葉は、「天下無敵」「チャーム」「愛嬌」で、3月3日の誕生花となっています。中国が原産とされ、仙人の果物として特別視され、豊穰と多産の象徴になっていて、霊力があるとも言われ「桃太郎」の説話にも反映されています。欧州では東西を問わず、魅力的な女性のイメージ、女性と豊饒のイメージと重ね合わされることが多いです。ですので「桃の節句」は、桃の力・加護によって、女兒の健やかな成長を祈る行事となっています。日本への渡来は古く、弥生時代の遺跡から種が発掘されていて、明治以前は、食用よりも薬用や花の観賞が中心だったとされています。また、「桃の花」は、春の季語ともなっています。



第 18 回北見市総合武道祭が北見市武道館の会館記念として検討！

6 月 12 日(水)北見市武道振興協議会事務局長と北見市教育委員会(スポーツ課)が草案作りの打ち合わせを行いました。北見市武道館のオープンは 10 月 19 日(土)からと予定されていますが、落成記念式典に引き続き「第 18 回北見市総合武道祭」が開催される見通しとなりました。これまでも、北見市と北見市武道振興協議会(武藤弘司会長)の打ち合わせが開かれており、今回で 2 回目となります。今回の打ち合わせによる草案をもって、6 月 24 日(月)午後 7 時サントライ北見で行われる北見市武道振興協議会実行委員会(第 1 回)に諮り、さらに検討企画され第 18 回北見市総合武道祭の概要が明らかになる予定です。



【剣道情報】北北海道剣道大会で日本剣道形を披露



北見市体育センター(第 2 体育室)において、NPO 法人北見市武道振興協会副理事長の鎌口幹雄さん(六段)が、6 月 30 日に開催される「北見地方剣道大会(少年少女剣道大会)」で日本剣道形を披露することになりました。北見地方剣道連盟に所属する鎌口さんは、教師七段の小西信(こにしまこと)さんと、気合の入った剣捌きで、稽古に集中していました。



連載 中国「老子」の思想

七章 退いて先をとる

天地は、永遠である。なぜ永遠であるのか。それはほかでもない。天地が生きよう生きようと努めないからだ。

聖人もこれと同様である。人に先んじようとしないうために、かえって人の先になる。わが身を忘れているために、かえってわが身を全うする。

自己を没却するからこそ、自己を確立できるのである。

原文:天長地久*。天地所以能長且久者、以其不自生。故能長生。是以聖人、後其身而身先、外其身而身存。非以其無私邪。故能成其私。八章に続く(天長地久*)「無私」は「無為」に通ずる。私意を去り、自己を否定することによって、自然のはたらきに一体化するからである。